

近江織物株式会社は、2025年新たに設定したGHG排出量削減目標に関して、SBT (Science Based Targets) イニシアチブより科学的な根拠がある水準として認められ、中小企業向けとして承認されました。

GHG排出量削減目標

- ・ Scope1とScope2の排出量を2023年の基準年から2035年までに63.0%削減
- ・ Scope3の排出量を測定して削減する。



SBTi (Science Based Targets initiative) とは

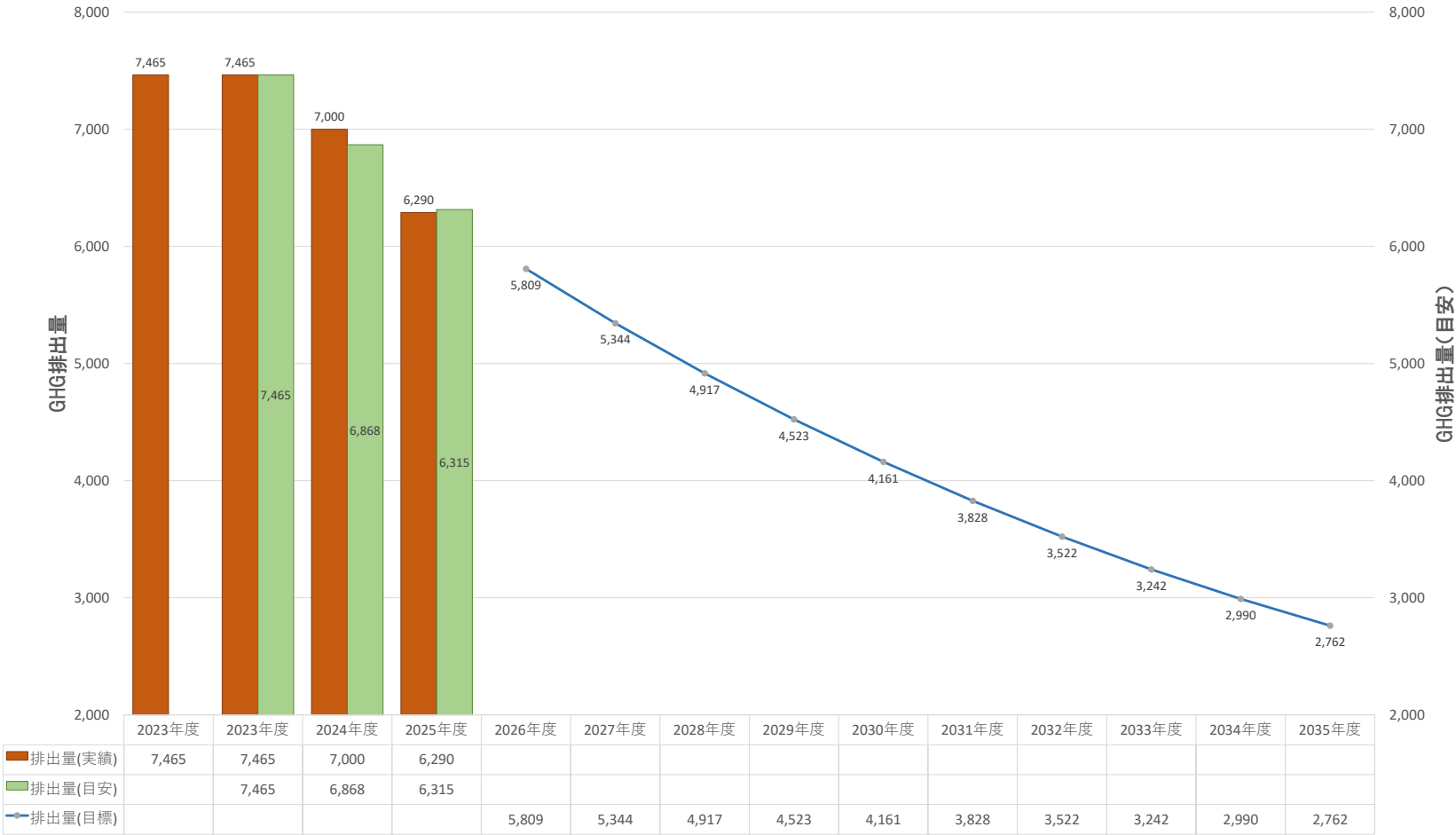
SBTiは、CDP、WRI、WWF、UNGCによって2015年に設立された国際的なイニシアチブで、パリ協定※ が求める水準と整合したGHG排出量削減目標に対して、科学的根拠に基づいているかの検証を行い、認定を付与しています。

※世界の気温上昇を産業革命前より2℃を十分に下回る水準に抑え、また1.5℃に抑えることを目標とする。

GHG排出量削減目標

Scope1とScope2のGHG排出量を2023年の基準年から2035年までに63.0%削減し、Scope3の排出量を測定して削減する。

GHG排出量(Scope1+2)削減計画(t-CO2)及び実績



GHG排出量(Scope1+2)原単位 削減計画
(t-CO2/生産数量 (m))

